

## ニュース

### 『事業見直しに関する説明会』を開催しました

『事業見直しに関する説明会』が11月30日(土)にイオンモール日の出のイオンホールで行われました。説明会では市長が事業見直しに関する説明を行い、その後、質疑応答により皆様からのご質問・ご意見・ご要望をお聞きしました。

本号で、その主なやり取りをお伝えします。



### 市長説明の主な内容

- ・あきる野市の財政状況を健全化させるために、全体事業費の縮減をはかり区画整理事業の見直しを行います。
- ・見直しに関する検討会議を今後立ち上げます。
- ・現在、工事が一部施工されている状況で、どのように事業を見直すのか、縮減をしていくのかということを検討会議での意見を聞き、皆様に理解をいただいた後に事業を再開させていただきます。
- ・地権者の皆様には多年にわたり何かとご苦勞やご不快な点もあったことと思いますが、今後もご協力をいただき区画整理事業を再開させていただきたいと思っております。
- ・区画整理事業区域内には既存の給食センターを立て替えて、新しい給食センターの建設予定地もあり地権者の皆様のご理解とご協力をいただきたいと思います。

### 主な質疑と応答

Q：今後の基本方針と体制について教えていただきたい。

A：事業の予算を縮減するための計画を作り、検討会議で議論した後に具体的な方針を定めていきたいと考えています。

Q：事業が一時中止となっているが、中止期間についても資機材のリース費用など経費が発生していると思うがそれはどのくらいの額になるのか。

A：経費が発生しているのは承知していますが、額についてはまだ計算していません。

Q：事業を一時中止して先に引き延ばすのは簡単かもしれないが、納得のいく順序立てた説明をしていただきたい。

A：様々なご意見を聞いた上で経費の縮減をはかり、皆様にご理解をいただいた後に事業を再開させていただきたいと思っています。

Q：今まで市のために区画整理事業に賛成してきた。ここで市長が代わり区画整理事業が凍結になってしまった。引田駅前に下水道が入っていないということを知っているのか。

A：区画整理事業があるので下水道が入っていないというのは知っています。事業見直しを行った後に既存の住宅地については最優先で公共下水道整備を行わせていただきます。

Q：市が区画整理事業を100%実行すると宣言したので、現在住んでいる家も補修工事をせずに我慢してきた。台風19号の時は暴風が心配で避難をした。また大きな災害が来ると思うと心配である。工事を遅らせるどころか、少しでも早く区画整理事業を進めていただきたい。

A：市の財政は非常に厳しい状況です。事業費を少しでも縮減することを考えて、見直しをした後に再開させていただきます。

Q：見直しをする日程について教えていただきたい。

A：早急に見直しを行いたいと思っています。

Q：市街化区域になったことにより固定資産税が市街化区域課税となった。いきなり100%課税というのは大変だということで、100%になるまで20%ずつ段階的に引き上げていくということになっている。一時中止の期間がどのくらいになるかわからないがその間も上がっていくのか。

A：見直しに何年間もかかり、利用できない土地に課税するということは好ましいことではないと思っています。事業が何年も遅れるということも避けなければいけないと思っていますので、課税に関しては十分に注意して臨んで行きたいと考えています。

Q：検討会議を一日も早く開き、不要な部分があれば見直し早く皆に示していただきたい。本日の皆の思いを市長は受け止めてくれたと思うので、持ち帰り検討して見直し案を早く出してください。既存の道路幅も狭く、通行に危険を感じているので、そういうことも早く解決していただきたい。

A：ご不便、ご迷惑をお掛けしていることに大変申し訳なく思っています。検討会議を行い、見直し案を作り、皆様にご理解をいただいた後に早急に事業を再開させていただきます。

Q：今回の区画整理事業で市の負担が34億円ということだが、どのくらいの削減を考えているのか。

A：具体的な数字は持っていませんが、少しでも減らしたいと考えています。

Q：産業ゾーンへの企業誘致への影響が心配である。検討会議の結論はいつまでにできるのか。

A：年度内には出したいと考えています。

Q：給食センターの位置を再検討していただきたい。

A：検討会議の中でゾーンについても検討していきたいと考えています。

Q：換地設計案に多くの方が同意している今となっては、区画整理を白紙に戻して見直すということは難しいということはわかっている。都市計画道路、街区道路の縮小、駅前広場の縮小で減歩率が少しでも下がればいいと思う。また、商業ゾーン、沿道ゾーンの廃止にむけた検討を行い、静かな住環境を守ってほしい。

A：道路幅員の縮小、駅前広場、ゾーンの見直しというようなことが今回の定例議会でも通告が出ています。農業ゾーンや給食センターの位置を検討し、事業費の縮減につながるような意見については実現させるような方向で見直し案を作っていきたいと思っています。

Q：区画整理事業の執行を中止してもいいのか。

A：事業の中止ではなく一時中止であり、見直し後に再開します。

Q：予算編成の時期だと思うが来年度予算は計上できるのか。

A：見直し案が出ていないので予算組みは出来ていません。方向性が早急に決まれば6月等の補正予算に計上することも必要になってきます。

Q：事業区域が市街化区域になり税金も高くなった。市街化区域で農業を続ける気はなく、別の市街化調整区域を探し借金をして土地を購入した。事業が中止になると事業地内の土地の売買が出来なくなり借金を払えない。

A：産業ゾーンへ換地をし、進出企業に売方が多くいることは聞いています。十分に理解した上で見直しを進めさせていただきます。

Q：換地設計案に対する個別説明もすでに終わっているが、この案は白紙になるのか。

A：仮換地指定直前だったということは理解していますので、それを踏まえて見直しをさせていただきます。白紙にはいたしません。

Q：今回の見直しを事務局はどう考えているのか。

A：地権者の方と何度も議論し協力して出来上がった換地設計案なので非常に重みがあると思っています。検討会議の中で適切に判断していただき、現在の案に近い案が出来ればありがたいと思っています。

Q：今回、有識者により検討会議を立ち上げるということだが、議論する内容、メンバーについて教えていただきたい。

A：道路、駅前広場、各ゾーン等についてご意見をいただいて見直し案を作りたいと思っています。メンバーについては、利害関係のない第三者、区画整理事業に携わったことがある方、学識経験者等を考えています。

Q：事業を全面的に見直すということだが、どういった部分を見直すのか。

A：全部、あるいは一部を見直すということをまだ決めてはいません。市議会や検討会議での意見等を勘案し、見直し案を決めさせていただきます。その後、地権者の皆様にも説明し、ご理解をいただいた上で事業再開を考えています。また、財源の縮減、予算の縮減を行うことにより市民全体の利益に繋がると感じています。

## 主なご意見・ご要望

- ・実際に工事を行っている部分についてまず再開してもらいたい。
- ・工事も始まりようやく区画整理事業の先が見えてきて安心した。ところが一時中止ということで、高齢者も多くなりこれ以上の延期は納得できない。少しでも早く区画整理事業を進めてい

ただきたい。

- 換地計画に合わせ家の設計図も作ってもらった。年齢的にもこれ以上待てないので早急に区画整理事業を再開していただきたい。
- いくつかの進出企業があると聞いているが、仮換地指定ができてない状態なので撤退ということも考えられるのではないかと。もし、そうなった場合はあきる野市としての信用が失墜する。
- 事業を進めるにあたり基本的な部分は費用対効果である。財政が厳しく緊縮したいというのは分かるが、その結果、市の経済が停滞し消沈してしまつては市民全体の利益にかなうとは思わない。
- 新市長になり区画整理事業を見直すことになったことを歓迎している。地権者や市民にとってよりよい区画整理になるように見直してほしい。

## ニュース

### 事業に関連する工事・委託の一時中止を解除しました

- 10月15日に事業に関連する業務について一時中止をさせていただきましたが、12月17日をもって工事・委託業務の一時中止を解除しました。（埋蔵文化財発掘本調査はすでに解除しています）
- 本年度の工事等の事業内容は現段階では未定となっています。
- 事業の見直しについては、「事業見直しに関する説明会」での説明のとおり、検討会議で議論を行い、見直し案を作成します。

区画整理についてのご相談は、下記の  
施行者窓口に、お気軽にお寄せください。

- あきる野市区画整理推進室（市役所3階）  
197-0814 あきる野市二宮350番地  
(☎)042-558-1198
- あきる野市引田相談事務所  
197-0834 あきる野市引田264番地  
(☎)042-518-2922



森っこサンちゃん